

News Release

平成 28 年 3 月 8 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

日立造船(株)に対し、 「DBJ 環境格付」に基づく融資を実施

－6 年連続最高ランクの格付を取得－

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、日立造船株式会社（本社：大阪市住之江区、代表取締役社長：谷所敬、以下「日立造船」という。）に対し、「DBJ 環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJ が開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

日立造船は、国内外に幅広く展開する高効率ごみ焼却プラントを主軸としながら、製品の基盤技術のみならず、業務プロセスも含めた広義の技術力により高付加価値を実現し、持続的な成長を目指す「技術立社」の考えの下、環境配慮型経営を推進しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 独自のコンセプトに基づく「環境配慮設計管理要領」を策定し、当該要領に基づく計画・実績を評価し、ライフサイクル全体で環境負荷の低減に努めている点
- (2) バーコードシステムの導入等による生産プロセス改善など、製造工程における環境負荷低減に努め、総量・原単位ベースの CO2 排出量等が大きく改善している点
- (3) 社会的要請が高まっている「環境・グリーンエネルギー」や「社会インフラ整備と防災」の事業領域において、具体的な研究テーマに沿ってロードマップを策定し、研究開発を推進している点

その結果、日立造船は、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を6年連続で取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

News Release

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455